

動物実験に関する現況調査票

国立大学法人九州工業大学

平成 27 年 9 月

## I. 動物実験に関する組織

## 全学組織

機関長	職名 学長	氏名 松永 守央
事務担当者	職名 研究協力課研究協力係員	氏名 本多 由枝
同 連絡先	TEL 093-884-3016	FAX 093-884-3020 e-mail:ken-kyoryoku@jimu.kyutech.ac.jp
動物実験専門部会 部会長	職名 准教授	氏名 石塚 智
同 委員	職名 教授	氏名 三谷 康範
同 委員	職名 准教授	氏名 花沢 明俊
同 委員	職名 准教授	氏名 引間 知広
同 委員	職名 准教授	氏名 北田 栄
同 委員	職名 教授	氏名 夏目 季代久
同 委員	職名 准教授	氏名 磯貝 浩久
同 委員	職名 兵庫医科大学 准教授	氏名 佐加良 英治

## 大学院生命体工学研究科

機関長	職名 研究科長	氏名 早瀬 修二
事務担当者	職名 総務係長	氏名 永井 徳仁
同 連絡先	TEL 093-695-6003	FAX 093-695-6008 e-mail:sei-soumu@jimu.kyutech.ac.jp
動物実験委員会 委員長	職名 准教授	氏名 石塚 智
同 委員	職名 准教授	氏名 加藤 珠樹
同 委員	職名 教授	氏名 夏目 季代久
同 委員	職名 准教授	氏名 大坪 義孝
同 委員	職名 兵庫医科大学 准教授	氏名 佐加良 英治

## 大学院情報工学研究院

機関長	職名  研究院長	氏名  延山  英沢
事務担当者	職名  総務係長	氏名  高橋  一隆
同  連絡先	TEL 0948-29-7508	FAX 0948-29-7517 e-mail:jho-soumu @jimu.kyutech.ac.jp
動物実験委員会 委員長	職名  准教授	氏名  引間  知広
同  委員	職名  教授	氏名  安永  卓生
同  委員	職名  教授	氏名  矢田  哲士
同  委員	職名  准教授	氏名  北田  栄
同  委員	職名  准教授	氏名  小西  直樹
同  委員	職名  兵庫医科大学 准教授	氏名  佐加良  英治

## Ⅱ. 機関における動物実験の概要

## 1. 動物実験を行う主たる研究分野

- 医歯薬学分野                       畜産・獣医学分野  
 生物科学分野                       理工学分野  
 その他 (                                      )

## 2. 年度ごとに使用・飼養した実験動物の種類と概数

動物種	H26年度	
	使用数	飼養数
ラット	511	90
マウス	484	33
アマガエル	30	10
ウシガエル	28	7
ヒメダカ	11	14
グラスキャットフィッシュ	82	25

飼養数は、特定の日（平成26年12月15日 現在）で記入。

3. 年度ごとの承認された動物実験計画数

動物実験計画数	H26 年度
	25 件

4. 年度ごとの動物実験に関する教育訓練の受講者数

教育訓練受講者数	H26 年度
	120 人

5. 実験動物飼養保管施設の現況

飼養保管施設（施設）の総数： 2 箇所	施設の総延べ床面積*： <input type="checkbox"/> 300 m <sup>2</sup> 未満 <input checked="" type="checkbox"/> 300 m <sup>2</sup> 以上
---------------------	---

施設の名称	管理者の職・氏名	実験動物管理者の職・氏名（関連資格・経験年数）	動物種	最大飼養頭数（概数）
生命体工学研究科動物飼育室（サル室）	研究科長・早瀬修二	教授・栗生修司（医師・33年）	アカゲザル	28 (飼養許可数 19)
生命体工学研究科動物飼育室（小動物室）	同上	教授・夏目季代久（薬剤師・22年）	ウサギ	18
同上	同上	同上	モルモット	64
同上	同上	同上	ラット	648
同上	同上	同上	マウス	432
同上	同上	同上	ウシガエル	144 (飼養許可数 110)
飯塚地区実験動物飼養保管施設	情報工学研究院長・延山 英沢	准教授・引間知広（教育訓練受講・11年）	マウス	250

6. 動物実験に関する情報公開

当該情報の公開場所（URL）： <a href="https://www.kyutech.ac.jp/information/animal/">https://www.kyutech.ac.jp/information/animal/</a>
---

7. 特記事項

(動物実験に関連した、機関の特徴や特殊事情)

飼養保管施設の生命体工学研究科動物飼育室（サル室）については、サルの飼養が終了し、今後サル室として使用の予定はない。